

令和8年度（2026年度）
高規格救急自動車仕様書

柏崎市消防本部

第1 総則

1 目的

この仕様書は、柏崎市消防本部（以下「消防本部」という。）が令和8年度（2026年度）に購入する高規格救急自動車（以下「車両」という。）の必要な事項について定める。

2 適合法令

車両は、本仕様書及び承認図によるもののほか、次の関係法令等に適合し緊急自動車としての承認が得られるものであること。

- (1) 救急業務実施基準（昭和39年3月3日付自消甲教発第6号通知）
- (2) 救急自動車、救急指令装置及び救急医療情報収集装置の規格について（昭和52年8月25日消防予第161号）
- (3) 道路運送車両法（昭和26年6月1日法律第185号）
- (4) 道路運送車両の保安基準（昭和26年7月28日運輸省令第67号）
- (5) 新潟県道路交通法施行細則（昭和39年10月30日新潟県公安委員会規則第15号）
- (6) その他関係法令等

3 車両は、次の機能を満たしていること。

- (1) 救急隊員が救急処置を行うのに必要な車内容積及び機能を有すること。
- (2) 傷病者に及ぼす振動を最小限にできること。
- (3) 資機材及び附属品等の適切な収納が可能であること。
- (4) 資機材等への振動・衝撃を最小限にし、救急活動に支障のないようにすること。

4 製作上の問題処理

製作に当たっては、次に掲げる事項を遵守すること。

- (1) 入札前の質問については、柏崎市財務部契約検査課の指示する手続に沿って行い、落札後に生じた疑義については、消防本部と協議すること。
- (2) 落札後、仕様の変更が必要な場合は、消防本部の承認を得た後、確認の図書を提出すること。また、納入までに新開発された資機材で同等性能以上を有するものについては、消防本部と協議の上、納入すること。
- (3) 仕様内容の解釈について相違がある場合は、消防本部の解釈に従うこと。
- (4) 車両製作に当たり、工業所有権その他の法令等に抵触する問題が生じた場合は、受注者においてこれらの問題を解決し、その旨を消防本部に報告すること。

5 納入期限等

- (1) 納入期限 令和9年(2027年)3月31日
- (2) 納入場所 柏崎市消防本部 柏崎市三和町8番51号

6 下取り車

- (1) 下取り車は原則廃車とする。なお、転売する場合は、緊急車両としてぎ装した部品を全て取り除くとともに文字は抹消すること。また、転売前に消防総務課による車両の確認を受けること。

ア 車両 高規格救急自動車

イ 初年度登録年月日 平成28年(2016年)9月

ウ 登録番号 長岡800 す 2059

エ 総排気量 2,690cc

オ 走行距離 191,315km(令和8年(2026年)2月28日現在)

カ 車検満了日 令和8年(2026年)9月17日

- (2) 下取り車両の末梢登録手続き等の費用は受注者負担とする。

7 使用の本拠

柏崎市消防署西山分遣所 柏崎市西山町池浦117番地2

第2 提出書類

1 承認図書

受注者は、契約後に消防本部と打合せを行うものとし、打合せ後に次の書類(A4版に製本)を2部提出し、承認を受けるものとする(承認後、うち1部を受注者へ返却する)。なお、打合せ時は技術担当者、営業担当者各1人以上を出席させること。

- (1) 価格の内訳明細書

- (2) ぎ装関係

ア 車両諸元明細書

イ 製作工程表

ウ ぎ装外観5面図及び室内ぎ装図

エ 電気系統配線図

オ 無線配線図

カ 使用資機材明細一覧表(メーカー名及び型式)

2 完成図書

受注者は、車両納入時に次の書類(A4版に製本)を提出すること。

- (1) 改造自動車等審査結果通知書の写し (2部)

- (2) 自動車検査証の写し (2部)
- (3) 車両取扱説明書 (1部)
- (4) 車両パーツリスト (1部)
- 使用電球・ヒューズ一覧表 (取付け場所、個数、型式、ワット数)
- (5) 装備品・取付品等の取扱説明書、保証書及びカタログ (1部)
- (6) 緊急自動車届出確認証の写し (1部)
- (7) 車両図面一式 (2部)
- (8) 納品書、納品明細書 (1部)

3 写真 (デジカメプリントL版)

次の写真 (A4版のファイルで製本) を提出すること。

- (1) 製作工程に基づく状況を撮影したもの (2部)
- (2) 完成車の上部、前後、斜め前後左右及び両側面を撮影したもの (車両番号標識の見えるもの) (2部)
- (3) 附属品 (2部)

第3 新規登録事務等

- 1 完成車は北陸信越運輸局新潟運輸支局に新規登録し、新潟県公安委員会に緊急自動車の届出を行い、確認証の交付を受けること。
- 2 車両の登録手続等、消防本部へ納入するまでに要する費用は、受注者が全てを負担すること。ただし、「自動車重量税」、「自動車損害賠償責任保険」及び「自動車リサイクル料」に要する費用は、除くものとする。

第4 検査

検査は、中間検査及び納入検査とし本仕様書、承認図書及び協議事項に基づいて行うものとする。

1 中間検査

仕様書、添付図及び提出書類により、必要に応じて、ぎ装作業完了直前に実施する。

(1) 検査日程

検査日程は、事前に打合せを行い、実施15日前までに消防本部へ書面をもって、検査日時及び実施場所を明記し、通知すること。

(2) 検査立会人

ぎ装メーカーの技術担当者及び受注者、各1人以上が立ち会うこと。

(3) 検査結果

受注者は検査結果及び指示事項を記録し、検査立会人及びぎ装メーカーが確認の上、

書面にて、消防本部に提出すること。

2 納入検査

- (1) 納入検査は消防本部が指示する日時及び場所で行うものとし、検査の結果不適合又は不合格品と認められるものは、消防本部の指示する日までに部品の取替え、補修、改修等を行い、再度検査を受けるものとする。
- (2) 燃料計器の作動確認をするため燃料を満タン状態とし、清掃・手入れを実施の上、納入すること。

第5 保証等

1 保証

- (1) 保証期間は、メーカーの保証期間は納入の日から2年間とする。ただし、保証期間経過後といえども、設計、製作、材質等の不良により不具合が発生した場合は、受注者の責任により無償で取替え又は改修を行うものとする。
- (2) 新潟県柏崎市財務規則を遵守すること。

2 整備

納入後、6か月までの法定点検整備及びそれに伴う整備（消耗品含む）を受注者が無償で行うものとする。

3 講習

- (1) 受注者は、消防本部の指示により車両及び装備品等の取扱いについて専門員を派遣し、職員に対し指導を行うものとする。
- (2) 技術指導に関する経費の一切は、受注者負担とする。

第6 仕様

1 車両諸元

- (1) 車 両 高規格救急自動車
- (2) 年 式 令和8年（2026年）式
- (3) 駆動方式 四輪駆動方式（フルタイム四輪駆動）
- (4) 変速方式 4速オートマチック以上
- (5) エンジン ガソリンエンジン
- (6) 総排気量 2,488cc以上
- (7) 最高出力 102.9kw（140ps）以上
- (8) 乗車定員 7人以上

(9) 寒冷地仕様

(10) 環境基準等

ア 平成30年基準排出ガス50%低減レベル以上を満たしていること。

イ 禁煙車対応とするため、灰皿を撤去し、前部はノースモーカーボックス（純正のノースモーカーボックスがない場合は、フェルトを貼るなど使用できないようにする。）、後部は、はめ殺しとする。

第7 車体の構造及びぎ装

車体の構造及びぎ装は、メーカー標準のほか次のとおりとすること。

1 ぎ装

(1) 構造等

ア 車体構造は、本仕様書によりメーカー標準仕様の車両を一部改造及びぎ装するので、その構造は振動、衝撃等を十分緩衝し、あらゆる走行条件に対して安全で安定性を持つものであること。

イ 全ドアの開錠・施錠は集中ドアロック機構とし、キーレスエントリーシステムを取り付けること。（キータイプ又はキーホルダタイプのリモコン3個を附属）

ウ 患者室フロアは防水構造とし、資機材収納庫床面周囲及びストレッチャー積載架台等にコーキングを施すこと。

エ 患者室窓の下側は、1/2以上を曇りガラス又は曇りフィルム貼付（患者室右側面はカッティングシート貼付）とし、患者室内のプライバシーを保護すること。

オ 傷病者を収容する部分の規格について、ベッドの両側の空間、ベッド頭部側の座席とベッドとの空間及び室内高は救急業務実施基準第14条に定める資機材を用いた業務の遂行に支障のないものであること。

カ 資機材の機能を損なうことなく安全かつ確実に、積載できるものであること。

キ 資機材に必要な電気容量を確保できるものであること。

ク 十分な冷暖房機能を有すること。

ケ ストレッチャー積載架台は、次の機能を有するものであること。

(ア) 加速度等により生ずる揺れを十分に吸収できるものであること。

(イ) 左右にスライドできるものであること。

(ウ) ストレッチャー搬入時、脱輪を防止する機能を有するものであること。

コ ベッドの頭部側に座席を有するものであること。

(2) 電装関係

ア 電源配線については、フレキシブル管を使用すること。

イ 患者室にDC/ACインバーターを取り付けること。

ウ 車両外部にAC100V入力用マグネット式コンセント（10m以上のマグネット式入力コード付）を取り付けること。

エ 外部商用電源を入力したとき、次に掲げる機能を有するように改造すること。

- (ア) エンジンスターターが作動しないようにする。
- (イ) 自動的に車両バッテリーを充電する。
- (ウ) 車内設置のコンセントが外部商用電源に切り替わる。
- (エ) 室内LED灯が点灯する。
- (オ) 車両除染システム（BT-03S）が作動する。
- (カ) 携帯電話を充電する。

(3) 無線関係

ア 車載無線機

- (ア) 無線機本体及びAVMモニターは、現有車両から載せ替えとし、運転室に取り付けること。
- (イ) 無線機本体取付ブラケットを取り付けること。
- (ウ) 無線機用電源端子（DC12V）を取り付けること。
- (エ) 運転室無線送受信器取付ブラケットを取り付けること。
- (オ) 患者室無線送受信器取付ブラケットを取り付けること。
- (カ) 患者室用埋め込みスピーカーを取り付けること。（ON・OFFスイッチ付）

イ アンテナ一式

- (ア) 通信に支障のない範囲で使用部品は再利用すること。
- (イ) ルーフ部に無線アンテナベースを設定し、無線アンテナを取り付けること。

ウ 配線及び配管

- (ア) 無線アンテナから無線機本体取付け付近まで隠蔽配線とし、防水処理を施すこと。
- (イ) アンテナ取付け部の内張は、点検を容易にするための措置を講ずること。
- (ウ) 患者室無線送受信器用の配線をすること。
- (エ) 配線については、フレキシブル管を使用すること。
- (オ) アナログ無線配線及びデジタル無線配線を施すこと。

エ その他

- (ア) 無線機の雑音防止措置（アースボンディング）をすること。
- (イ) 取付費・申請費用は受注者負担とする。

(4) 文字の記名等（別紙「文字の記名等見本図」を参照）

記名の文字等については、全て左側から記入すること。字色は、タフカラーサンプル「セルリアンブルー」とする。位置詳細については、消防本部と協議すること。

ア 車両前面左側、後部ドア右下部、運転席及び助手席ドア（カッティングシート）

- 文字 「西山救急1」(丸ゴシック体)
サイズ 約70mm角
- イ 車両ルーフ上部(カッティングシート)
文字 前方:「柏崎」(丸ゴシック体)
中 :「西山」(丸ゴシック体)
後方:「A1」(丸ゴシック体)
サイズ 約500mm角
- ウ 車両ルーフサイド両側及び後部ドア中央付近(カッティングシート)
社マーク、車名等を消去し、次のように記名をすること。
文字 「柏崎市消防本部」(丸ゴシック体)
サイズ 両側面:約130mm角 後部ドア:約100mm角
- エ 車両全周(カッティングシート)
車両全周に赤帯テープを取り付けること。なお、車両の前部以外には赤色の再帰性に富んだ反射テープとすること。
- オ 患者室後部窓両側(カッティングシート)
文字 上段:「N I I G A T A」(丸ゴシック体)
中断:「K A S H I W A Z A K I」(丸ゴシック体)
下段:「P A R A M E D I C T E A M」及び心電図マーク
(丸ゴシック体)
サイズ 上段及び中段:70mm角 下段100mm角
白地に文字を貼り付けたカッティングシートを取り付けること。
- カ 車両側面後部両側及び後部ドア上部右側(カッティングシート)
文字 「C A L L 1 1 9」(丸ゴシック体)
サイズ 約70mm角
- キ 運転席及び助手席ドアに貼付するエンブレムのカッティングシートを取り付けること。
サイズ 150mm角

2 附属品

- (1) スタッドレスタイヤ
ブリヂストン製ホイール付(バランス調整済みのものとする) 5本
- (2) タイヤチェーン
ゴム製ラバーネット式 スプリングロック構造 2組
- (3) 冬用ワイパーブレード
純正品(フロント、リヤ) 1組

- (4) 予備電球及び予備ヒューズ
車両に使用しているもの 各 1 個
- (5) 補修用塗料
車両に使用している色（100ml 程度） 1 個

3 車両外装取付品

- (1) 消防マーク（関東仕様）
直径 150mm フロントグリル又は、ボンネット中央部に取付け
- (2) 赤色警光灯及びサイレンスピーカー
 - ア 車両一体型赤色警光灯（LED式）
フロント部 大型散光式警光灯取付け
リヤ部 大型散光式警光灯取付け
 - イ スピーカー位置に防雪カバー等取付け（メーカー仕様で防雪対策が満たされている場合は、これをもって代替可能とする。）
- (3) 補助赤色警光灯（LED式）
 - ア フロントバンパー上部左右に取付け
 - イ 車両側面上部左右に取付け（前側面 2 か所、後側面 2 か所）
 - ウ 車両後部上部に取付け（2 か所以上）
 - エ 対空用として車両ルーフ部左右に取付け
- (4) 作業灯（LED式）
 - ア 車両側面上部左右に取付け（前側面 2 か所、後側面 2 か所）
 - イ 車両後部ドア上部に取付け（2 か所）
- (5) ヘッドランプ（LED又はディスチャージ）
オートレベリング機能付
オートマチックハイビーム機能付
- (6) フォグランプ
LED（車内切替スイッチ付）
フロントバンパー付近に取付け
- (7) ドアミラー
電動格納式（ヒーター付）
- (8) フロントアンダーミラー
メーカー仕様とする。
- (9) 助手席補助ミラー
助手席から車両後方が確認できる補助ミラー
- (10) サイドターンランプ

メーカー仕様による取付け位置とする。

(11) ドアサイドバイザー

運転席及び助手席（プラスチック製）

(12) 泥除け

純正品一式

(13) 路肩灯

LED式路肩灯を左右後輪付近に取付け

(14) リヤステップ滑り止め

リヤステップに滑り止め加工を施すこと。

(15) リヤバンパー保護板

傷つき防止板を取付け

(16) レスキュー用品収納庫

専用収納庫を設け、内部にレスキュー用品（万能オノ、シートベルトカッター、ガラスカッター、パール、レスキューシザー）を取付ける。

(17) スモールライト及びナンバー灯（LED式）

(18) コーナーセンサー（車内ON/OFFスイッチ付）

(19) リヤアンダーミラー

標準装備品を取り外す。

取り外した箇所はボディ同色とし、防水処理を施すこと。

4 車両内装（運転室）取付品

(1) フロントマット

純正品 運転席及び助手席に取付け

(2) 運転席及び助手席ドアステップ保護板

アルミ縞板取付け

運転席及び助手席ドア左右ステップに取付け

(3) 運転席インナーミラー

運転席に取付け

2段式又は視界を遮らず運転者と助手席者が後方を確認できるものとする。

(4) 電流計・電圧計

運転席に取付け（照明付）

(5) 音声合成装置

バック、左折（運転席に解除スイッチ取付け）

(6) AM・FMラジオ

運転室に取付け又はナビゲーションシステム等に附属すること。

- (7) S Dナビゲーションシステム（バックモニター付、TV チューナー無）
純正品（取付け位置はメーカー仕様とする。）
- (8) ドライブレコーダー
前後2カメラの仕様とする。（取付け位置はメーカー仕様とする。）
- (9) E T C装置（音声タイプ）
運転室に取付け（セットアップ料を含む。）（取付け位置はメーカー仕様とする。）
- (10) 地図等収納ボックス
A3サイズの地図が収納可能であり、蓋無しとすること。
- (11) エアコン
フロント及びリヤ
リヤクーラーについては、オーバーヘッドクーラー又はメーカー仕様とすること。
- (12) 電子サイレン
標準仕様に替えて、下記の資機材を装備すること。
 - ア サイレンアンプ（ステアリングでスイッチ操作可能）取付け
 - イ ステアリングスイッチ（フレキシブルマイク付）取付け
 - ウ 音声合成機能内蔵
右・左折、直進通過、交差点、感謝（女性音声）
 - エ 赤色警光灯スイッチ取付け
 - オ 音声合成（直進通過、交差点）の遠隔操作スイッチ及びサイレン音（ピーポー音・ウー音）切替え用遠隔操作スイッチを助手席に取付け
- (13) C型フック
2か所以上
- (14) L E D灯
助手席上部に1基取付け

5 車両内装（患者室）取付品及び附属品

- (1) スライドドアステップ保護板
アルミ縞板取付け
- (2) 酸素ボンベ収納庫
10ℓ酸素ボンベ2本（別途支給）が固定・収納可能とすること。
- (3) ハイバックシート
左側の前向きシートをハイバックシート（ヘッドレスト付）とすること。
- (4) ネットシェルフ
天井部に2か所以上取付け
- (5) 資機材収納庫

- ア 右側面に縦型収納庫を取付け（内部に棚を三段取付け）
 - イ 右側面ルーフサイド（加湿器付近）に扉付収納庫を2か所以上取付け（1か所以上施錠装置を取付け）
 - ウ 右側面に引き出し収納庫を取付け
 - エ 右側面に書類入れを取付け
 - オ 右側面に3段棚収納庫を取付け
 - カ 右側面に患者回路等収納庫を1か所取付け
 - キ 右側面中央部付近に収納庫又は資機材棚を取付け
 - ク 右側面後部上段に扉付収納庫（処置トレイ付）を取付け
 - ケ 右側面後部下段にスライド式扉付収納庫を取付け
 - コ 右側面窓下部にスクープストレッチャー及びバックボード収納庫を取付け（内部に固定装置を取付け）
 - サ 左側面ルーフサイドに扉付収納庫を2か所以上取付け
 - シ 左側下部（横向きシート下部）に収納庫を取付け
 - ス 運転席後部に地図入れを取付け
 - セ 助手席側後部に自動心マッサージ器収納庫を取付け
- (6) アシストグリップ
- ア 患者室右側面2か所取付け
 - イ 後部ドア開口部に1か所取付け
- (7) 吸引カテーテル保持パイプ
- 患者室右側面に1か所取付け
- (8) ディスポグローブホルダー
- ディスポグローブ及びティッシュボックス等3個をベルト固定可能のものとするこ
と。
- (9) 電波時計（デジタル式）
- 右側面に1か所取付け
- (10) 温・湿度計
- 右側面に1か所取付け
- (11) 点滴瓶吊下固定装置
- 天井後部付近に1か所取付け
- (12) 室内LED灯 調光器能付
- 天井部に4基取付け
- (13) 患者観察灯（20W以上）
- ア 天井部（ストレッチャー頭部付近）2基取付け
 - イ 後部ドア内側上部（ストレッチャー足部付近）1基取付け

- (14) 停止表示灯
- ア 後部ドア上部に取付け LED式ハイマウントストップランプ
 - イ 後部ドア底面に取付け LED式
- (15) リヤヒーター
- ビルトインヒーター
 - 患者室にスイッチ取付け
- (16) DC12Vコンセント
- 右側面に取付け 合計3口以上
- (17) AC100Vコンセント
- 右側面に取付け 合計8口以上
- (18) 患者室カーテン
- 室内カーテンを取付け
 - ア スライドドアウインドウ用 1組
 - イ サイドウインドウ用 1組
 - ウ 後部ドアウインドウ用（電動） 1組
- (19) ホワイトボード
- メーカー純正品（ホルダー付） 1基
 - 次の附属品を装備すること。
 - ア 専用マーカー4本（赤黒各2本）
 - イ イレイサー 2個
- (20) C型フック
- 7か所以上
- (21) 消火器
- 粉末消火器（自動車用）1.8kg 1基（取付け位置は、メーカー仕様とする。）
- (22) サイドシート用シートベルト
- 横向きサイドシートに2点式シートベルトを2人分取付け
- (23) ボンベ固定装置
- 2%酸素ボンベ固定装置1か所取付け
- (24) ブラインド型車両搭載情報板（LED表示板）
- リヤウインドウに取付け
 - メッセージを表示するトグルボタンをセンターコンソール及び患者室に取付け
 - メッセージの視認性を向上させるため、リヤアンダーミラーは取り外すこと。

6 救急資機材取付け及びぎ装（別紙「別途支給品一覧表」を参照）

- (1) 酸素呼吸器取付け（別途支給） 一式

- 患者室右側部に取付け
- (2) 人工呼吸器取付け（別途支給） 一式
人工呼吸器専用バッグに収納状態で患者室右側部に配置
- (3) 吸引器取付け（別途支給） 一式
ア 車内設置用 患者室右側部に取付け
イ 吸引カテーテル収納ケース 1 基を附属すること。
- (4) 半自動式除細動器取付け（別途支給） 一式
患者室右側部に取付け
- (5) 自動心マッサージ器取付け（別途支給） 一式
患者室（助手席後部）に取付け又は収納
- (6) 血圧計取付け（別途支給）
患者室右側部に取付け
血圧計は、現有車両から載せ替え
- (7) 車両除染システム（別途支給） 一式
患者室前側に取付け
配線を保護する仕様とすること。

7 メーンストレッチャーの装備

標準仕様に替えて、次の資機材を装備すること。

ファーノワシントン モデル 4 0 8 0-S 1 基

標準附属品の他、下記の資機材を装備すること。

- (1) マットレス 抗菌マットレス # 5 0 3 インチ厚 # 4 1 5 5 用 1 基
- (2) ファーノワシントン レインカバー 1 基
- (3) 枕 カマボコ枕 ベルト付 黒 2 基
- (4) サイドアームプレート アルミ製、カバー付 # 4 1 5 5 用左右 1 基
- (5) サイドアームリリースリンクージシステム # 4 1 5 5 用 1 基
- (6) 患者固定ベルト バイオセーフストラップ 4 本
- (7) ガートル架（I V ポール） 1 基

文字の記名等見本図

【前】



【左】



【右】

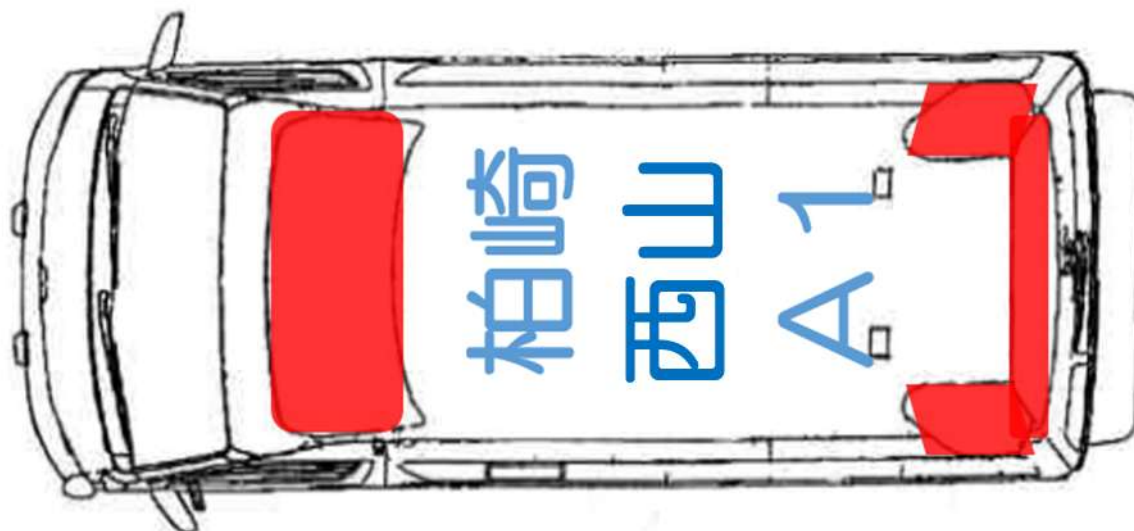
左面と同様

記名の文字等は、全て左側から記入すること。

【後】



【上】



(4) 文字の記名等

キ エンブレムのカッティングシート

サイズ 150mm角



別途支給品一覧表

番号	品名	仕様
(1)	酸素呼吸器	日本船舶薬品 オキシパック (OX-III S スリーエス) 1基 ・ブラケット含む。 ・ジュンロン型2口+川重型1口 減圧弁 ヨーク型バルブ 2基 三方チーズ 高圧用 1個 ボンベ丸ハンドル 台付 1個 配管ホース 高圧用 1本
(2)	人工呼吸器	コーケンメディカル ANSWER RセットKOM 299DS 1式
(3)	吸引器	日本船舶薬品 パワーミニックII BE-1010-225 1基
(4)	半自動式除細動器	旭化成ゾールメディカル ZOLL (X Series) 1基
(5)	自動心マッサージ器	STRYKER LUCAS3 1基
(6)	血圧計	タイコス ウォール型アネロイド血圧計 1基
(7)	車両除染システム	川上機工 BT-03S 1基